

統括表

|                |   |                      |                                      |                |    |                                     |  |
|----------------|---|----------------------|--------------------------------------|----------------|----|-------------------------------------|--|
| ○事業所名          |   |                      |                                      | こども発達支援スマイルウェル |    |                                     |  |
| ○保護者評価実施期間     |   | 2026年3月5日～2025年3月30日 |                                      |                |    |                                     |  |
|                |   | (対象者数)               | 170                                  | (回答者数)         | 70 |                                     |  |
| ○従業者評価実施期間     |   | 2025年3月4日～2025年3月30日 |                                      |                |    |                                     |  |
|                |   | (対象者数)               | 17                                   | (回答者数)         | 9  |                                     |  |
| ○事業者向け自己評価表作成日 |   | 2025年3月31日           |                                      |                |    |                                     |  |
| ○分析結果          |   |                      |                                      |                |    |                                     |  |
|                | 事業所の強み(※)と思われること<br>※より強化・充実を図ることが期待されること |                      | 工夫していることや意識的に行っている取組等                |                |    | さらに充実を図るための取組等                      |  |
| 1              | こどもの特性や状況を踏まえたアセスメントに基づき、専門性のある支援を提供している。 |                      | 日々の観察や成長確認を基に、支援計画を作成し定期的に見直している。    |                |    | 支援内容や支援の意図について、保護者に分かりやすく伝える工夫を進める。 |  |
| 2              | こども・保護者に寄り添った共感的な関わりを大切にし、安心感のある支援を行っている。 |                      | 活動プログラムが固定化しないよう、複数の活動を準備し柔軟に対応している。 |                |    | 職員研修やケース検討を継続し、専門性の向上と支援の質の均一化を図る。  |  |
| 3              | 職員間で支援内容を共有し、振り返りを行いながらチームで支援の質を高めている。    |                      | 支援後のフィードバック等を通じて、保護者との情報共有を行っている。    |                |    | 面談や相談の機会を工夫し、保護者支援の充実を図る。           |  |
|                | 事業所の弱み(※)と思われること<br>※事業所の課題や改善が必要と思われること  |                      | 事業所として考えている課題の要因等                    |                |    | 改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等                |  |
| 1              | 支援内容や専門用語が、保護者に十分伝わらない場合がある。              |                      | 支援が専門的であるため、説明に時間や工夫を要することがある。       |                |    | 支援内容や評価結果を整理し、見える形で伝える取組を行う。        |  |
| 2              | 定期的な個別面談の機会が十分と感じられない場合がある。               |                      | 日常業務の中で、十分な面談・相談時間を確保しにくい場合がある。      |                |    | 定期的な面談や相談の機会を計画的に設定する。              |  |
| 3              | 地域との交流や地域資源とのつながりが限定的である。                 |                      | 地域連携を計画的に進めるための仕組みが十分ではない。           |                |    | 地域の関係機関や資源との連携を段階的に進めていく。           |  |

## 保護者等からの事業所評価の集計結果

| 事業所名   |   | 子ども発達支援スマイルウェル |           |     |  |   |  |
|--|---|----------------|-----------|-----|--|---|--|
|  | チェック項目  | はい             | どちらともいえない | いいえ | わからない  | ご意見   | ご意見を踏まえた対応   |
| 環境・体制整備  | 1<br>子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。ひとつだけ選択してください。   | 54             | 11        | 2   | 3  | 全体で集まった際に児童が3~4人居ると大人スタッフも合わせて部屋が狭いと感じる<br>トランポリン、クライミングは良いが、ボール遊びなどの自由なことをしたいとなると不十分さを感じる。<br>1コマ授業で最大4人がそれぞれ個別療育している。なので他の話し声が飛び交い、先生の声が聞き取りづらいなど、声でごちゃごちゃしてる時がある。<br>狭すぎず広すぎず、子どもにとってちょうど良いと思います<br>少し狭いかなと思うが、広すぎると走り回ってしまったり落ちて課題に取り組めないかもとも思う<br>体を動かす目的のものであれば狭いかなと感じるもう少し広いともっと活動できると思う | 限られたスペースを安全第一に配慮しつつ、十分に活かした支援内容を工夫してまいります。   |
|  | 2<br>職員の配置数は適切であると思いますか。ひとつだけ選択してください。  | 67             | 1         | 0   | 2  | 自由時間にも子どもが1人になることがなく、目が行き届いている。<br>小集団の時、以前のように先生とお話しする時間があれば嬉しいです<br>いつも担当者以外も団体活動で見守ってくださるので、安心です。<br>集団遊びにおいても職員が配置され人数は適切と感じます  | 小集団療育の際の相談支援は10~15分の時間を取るようにしております。別途ご相談もお待ちしておりますので、お気軽にお声がけをお願いします（LINEでも対応いたします）。 |
|  | 3<br>生活空間は、子どもにわかりやすく構造化された環境（※1）になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、子どもの特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。 ※1「本人にわかりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をやるかがわかりやすいよう、机や本棚の配置などを工夫することです。ひとつだけ選択してください。 | 60             | 4         | 1   | 5  | 靴を脱ぐなど、視覚の補助もあって、わかりやすいと思います。<br>区切りが明確でわかりやすい  | 玄関など段差が多い部分もありますが、スタッフが適切に支援し円滑に活動できるように努力してまいります。                                   |
|  | 4<br>生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。ひとつだけ選択してください。  | 67             | 1         | 0   | 2  | いつも施設内きれいです<br>隣の距離が近いので隣の子の活動が見えたり聞こえたり、集中できない時はあるかもしれない   | パーティションの工夫など、集中しつつ他者の存在も感じられる環境調整を心がけております。  |
| 5<br>おこさまのことを十分に理解し、おこさまの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。ひとつだけ選択してください。  | 62  | 5              | 0         | 3   | いろんなおもちゃや遊びの工夫があって、子どもが飽きずに楽しくいけています。<br>こちらの伝えたい目標を共有しながら、次の課題を準備して下さり、とても有り難いです。<br>子どもとの相性もあるので、担当は決定前に何人かを体験させてもらった上で、親と相談して決めてもらえるとありがたい。<br>継続して方針に沿って対応して貰っていると思う。<br>担当スタッフさんによって伝わっていない所もある様に思うが、全体的には色々考えてもらってありがたいと思っている。<br>育児者からも話を聞いてくださることでより子の理解をしていただいている |   |  |
| 6<br>事業所が公表している支援プログラム（※2）は、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。 ※2「支援プログラム」とは、事業所における総合的な支援の推進と事業所が提供する支援の見える化を図るため、事業所で行われている取組等について示し、公表することが求められています。ひとつだけ選択してください。 | 65  | 0              | 0         | 5   |  |   |  |

|                  | チェック項目 | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない   | ご意見   | ご意見を踏まえた対応   |
|------------------|--------|----|---------------|-----|---|---|--|
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 7      | 67 | 1             | 0   | 2   | 定期に見直しもあるので安心できる。   |  |
|                  | 8      | 65 | 1             | 0   | 4   | 移行支援というのが、何だろう？となりました。  | 移行支援とは、こどもが地域の保育所等において、その特性に応じた配慮を受けながら、継続的・安定的に集団生活を送れるよう支援することです。皆さんにご理解いただけるよう取り組んでまいります。 |
|                  | 9      | 64 | 4             | 0   | 2   |   |  |
|                  | 10     | 63 | 5             | 0   | 2   | 工夫された遊びから、支援を考えてもらっているように感じる。<br>毎回違う活動を3~5個準備しており、時間内で行えるよう声掛けをしてくれている。<br>集中して取り組んでいるときは長めに設定したら、飽きたり意欲的ではないときは臨機応変に順序を変えたり早めに切り替えたりと、その場に応じて判断してくれるので、安心して見守ることができる。 |  |
|                  | 11     | 40 | 5             | 8   | 17  | 訪問支援がない場合は同じ園に通っている子どもたちとは関わり合いがない。   | 今のところ施設単独で地域の保育所等と交流する機会を設けておりません。   |
| 保護者<br>への<br>説明等 | 12     | 67 | 0             | 0   | 3   |   |  |
|                  | 13     | 67 | 1             | 0   | 2   |   |  |
|                  | 14     | 60 | 2             | 0   | 8   | 研修会ですが土日だけではなく平日にも開催していただけるとありがたいです。<br>定期的に保護者への研修会や団楽を設けてくれている。毎回とても興味のある内容ありがたい。   |  |
|                  | 15     | 66 | 2             | 0   | 2   |   |  |
|                  | 16     | 64 | 4             | 0   | 2   | 支援時間の中で行われている。<br>毎回支援後に10分ほど、療育者と話す機会がありますが、それ以外に、半年に1回ほど、30分から1時間くらいの個人相談の時間があれば嬉しいです。<br>面談という形は特にないように感じる。<br>毎回のフィードバック時に私的な話も聞いてくれる。                              | ご相談のご希望もお受けしておりますので、スタッフまでお気軽にお声がけをお願いします（LINEでも対応いたします）。                                    |
| 17               | 68     | 0  | 0             | 2   | いつも悩みを聞いてくださり、それに対してポジティブな言葉掛けをしていただけており、うれしく思います。つい、できないことばかりに目がいきがちになってしまいますが、できていることにも目を向けてあげないといけない、その方が、親にとっても、子どもにとってもいいなと気付かせてもらえます。<br>ご自身の経験を踏まえた話しをしてくれるので具体的に安心感がある。 |   |  |

|         | チェック項目 | はい   | どちらともいえない | いいえ | わからない | ご意見 | ご意見を踏まえた対応  |  |
|---------|--------|--|-----------|-----|-------|-----|---|--|
|         | 18     | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。ひとつだけ選択してください。 | 42        | 5   | 1     | 22  | まだ参加したことなし。<br>兄弟向けはないが父母の会は定期的にしてきています。<br>保護者に関する支援はあるが、兄弟へのアプローチはないように感じる。   | 昨年ハロウィンイベントできょうだい様にもご参加いただきました。このようなイベントを定期的開催できるように努力してまいります。                           |
|         | 19     | こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。ひとつだけ選択してください。                       | 63        | 0   | 0     | 7   |   |  |
|         | 20     | こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。ひとつだけ選択してください。  | 66        | 1   | 0     | 3   | 昔は療育終わったあと先生と話す時間があつたのに、最近は療育後の集団遊びの付き添いをしていするため、話す時間がなくなったり、少なくなったりしている。   | 小集団療育の際の相談支援は10～15分の時間を取るようにしております。別途ご相談ご希望もお受けしておりますので、お気軽にお声がけお願いいたします（LINEでも対応いたします）。 |
|         | 21     | 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。ひとつだけ選択してください。   | 41        | 2   | 2     | 25  | 特に通信などはない。  | 年に1回、自己評価の結果をHPと事業所にて公開しています。また、HPで行事等の報告もしております。ご理解いただけるように努力してまいります。                   |
|         | 22     | 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。ひとつだけ選択してください。   | 62        | 1   | 0     | 7   |   |  |
| 非常時等の対応 | 23     | 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。ひとつだけ選択してください。                               | 41        | 1   | 0     | 28  | 訓練は分かりません   | マニュアル等は策定の上事業所入口スペースに掲示し、定期的な研修、訓練も実施しています。  |
|         | 24     | 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。ひとつだけ選択してください。   | 23        | 0   | 2     | 45  | まだ一年通っていないのでわかりません。今のところ訓練はしたことありません。   | 避難訓練は重要事項説明書に記載の通り実施しています。ご利用時に実施する際もございますので、その際はご協力をお願いいたします。                           |
|         | 25     | 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。ひとつだけ選択してください。   | 60        | 0   | 0     | 10  |   | マニュアル等は策定の上事業所入口スペースに掲示し、定期的な研修、訓練も実施しています。  |
|         | 26     | 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。ひとつだけ選択してください。  | 44        | 0   | 0     | 26  | 怪我もしたことが無いし、親はすぐそばにいます。   | 保護者様同席のもとで支援を提供しており、ご心配なことが生じた際は即説明しております。   |
| 満足度     | 27     | おこさまは安心感をもって通所していますか。ひとつだけ選択してください。  | 68        | 0   | 0     | 2   | 子どもが、通うことをいつもとっても楽しみにしています。家庭以外の場所で安心できる場所がひとつでも多くあるのは親としてもありがたく、安心です。  |  |
|         | 28     | おこさまは通所を楽しみにしていますか。ひとつだけ選択してください。  | 64        | 2   | 0     | 4   | 毎週何よりも楽しみにしています<br>行った帰り道にも、いつも「明日も行きたい！」と口にしています。ありがとうございます。<br>楽しんで通うときもあれば、行くのを嫌がる時もありその時の気分によります  | 楽しんでご来所頂けるように、今後とも努力してまいります。   |
|         | 29     | 事業所の支援に満足していますか。ひとつだけ選択してください。   | 66        | 2   | 0     | 2   | 担当の先生は、こちらのニーズを素早く取り入れてくださって、すぐに実行して下さいます。<br>うちのこどもは自閉症が重く指示が通りにくいのですが、うまく気を引き出し関わってくださるので大満足です。<br>いつも暖かく子どもや親に寄り添った支援をしていただき、親子ともに毎週の通所を楽しみにしております。ありがとうございます。<br>子供が喜んで通ってくれています。また今の課題や気になる事など相談でき、とても心強いです。 |  |

## 事業所における自己評価結果

| 事業所名            |        | こども発達支援スマイルウェル  |     |         |   |   |
|-----------------|--------|---|-----|---------|---|---|
|                 | チェック項目 | はい  | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点   |   |
| 環境・<br>体制<br>整備 | 1      | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。  | 8   | 1       | 鏡前の席にいるとき、手前の保護者の位置次第で、物を運ぶのが困難に感じることがある。<br>運動を希望される保護者が増えているため、運動のスペースをどうにか確保したい。<br>最大4名の枠で利用してもらっているため、十分にスペースが確保できている。4名利用となった時に運動のスペースが狭くなってしまい、できることが限られてしまう。<br>おもちゃがきちんとつかいやすくわけられている。 | 限られたスペースを工夫しながら環境調整して支援を提供しています。スタッフ同士の連携を密にして、使用する教具を工夫しながらいろいろな活動を提供できるようにしたいと思います。 |
|                 | 2      | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。   | 9   | 0       | スタッフの出勤人数に対して、利用者さんの人数を調整したり、スタッフの急な休みに対しても柔軟に対応してくれている。<br>手がかかるときはフォローに入れるようになっている。   |   |
|                 | 3      | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 9   | 0       | 入口はスロープや手すりを設置してくれ、室内のパーテーションも、安全なものに変更してくれている。室内はクッションマットが敷いてあったり、子どもたちの安全を配慮してくれている。<br>写真提示などで取り組むことの流れをわかりやすくしている。  |   |
|                 | 4      | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。                                 | 9   | 0       | 療育終了後には、必ず、掃除機をかけている。除菌シートで机や椅子を拭いている。<br>小集団の時は、活動に合わせて、ボルダリングのマットを上げたり、安全で、スペースを活用した工夫がされている。   |   |
|                 | 5      | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。  | 9   | 0       | 状況に応じて、ロールカーテンで仕切られた奥の部屋を個別の部屋として使い運動をしたり、クールダウンの場所として使うことがある。  |   |

|      | チェック項目 | はい   | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点   |                             |
|------|--------|--|-----|---------|---|-----------------------------|
| 業務改善 | 6      | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか。   | 8   | 1       | 療育終了後に個別療育と小集団活動の振り返りを行い、うまくいった点、課題や改善点、次回の取り組み方についてなど、話し合う時間を取っている。        |                             |
|      | 7      | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 9   | 0       | 年に一度の保護者へのアンケートの情報を共有したり、プログラムに保護者の感想を書く欄をもうけている。                           |                             |
|      | 8      | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。   | 9   | 0       | 担当者会議など、担当以外の職員から意見を聞く機会を設けている。業務改善については、相談しやすい環境が整っていると感じられる。              |                             |
|      | 9      | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内で研修を開催する機会が確保されているか。   | 9   | 0       | 興味のある研修を受けさせてもらう機会を作ってくれている。  |                             |
|      | 10     | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。  | 8   | 1       | 人間的に難しいと思うが、チェックが必要な場合がある。<br>プログラムは皆が見れる環境で、スタッフ同士、意見やアドバイスをもらいながら作成できている。 | 支援プログラムはHPや玄関先に掲示して公表しています。 |
| 適切な  | 11     | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか。   | 9   | 0       | 日頃のアセスメントと、担当者会議の前には、成長確認シートに記入してもらいニーズの確認や、課題を確認し、作成している。                  |                             |
|      | 12     | 児童発達支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。   | 8   | 0       | 職員が共通理解の下で作成できている。  |                             |
|      | 13     | 児童発達支援計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。  | 9   | 0       | 職員が全員の支援計画を見れるようになっている。担当者会議では支援計画の、達成、継続、見直しなどを共有している。                     |                             |
|      | 14     | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。  | 9   | 0       |   |                             |
|      | 15     | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 9   | 0       |   |                             |

|              | チェック項目 | はい   | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点   |   |
|--------------|--------|--|-----|---------|---|---|
| 支援の提供        | 16     | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。   | 9   | 0       |   |   |
|              | 17     | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。   | 8   | 1       | 意図しての場合もあるが、固定化していることがあるため、チェックが必要な場合がある。                       | 担当だけでなく、チームで取り組めるように工夫してまいります。                            |
|              | 18     | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせることで児童発達支援計画を作成し、支援が行われているか。   | 9   | 0       |   |   |
|              | 19     | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。  | 7   | 2       | 忙しくて疎かになりやすいため、気を付けていきたい。<br>できている時もあるが、できていない時もある。             | 朝礼時にその日の流れを職員全員で確認するようにしています。お互い声を掛け合ってチームで取り組めるように心がけます。 |
|              | 20     | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。   | 9   | 0       | 振り返りに十分な時間を取っている。   |   |
|              | 21     | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。   | 9   | 0       |   |   |
|              | 22     | 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。  | 9   | 0       |   |   |
|              | 23     | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。   | 7   | 1       | 関係機関との会議自体がないが、必要な情報共有は行われている。                                  |   |
| 関係機関や保護者との連携 | 24     | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。   | 8   | 1       | もう少し密な連携をしたい。<br>園の先生と情報共有や、保護者のや園の希望で訪問をしている。保健センターとも情報共有している。 | ケースに応じて地域資源と連携しています。担当だけで抱え込まないチームでの支援ができるよう取り組んでまいります。   |
|              | 25     | 併行利用や移行に向けた支援を行うなど、インクルージョン推進の観点から支援を行っているか。また、その際、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。 | 9   | 0       |   |   |
|              | 26     | 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。   | 9   | 0       | 保護者のご希望に応じて報告書を作成している。  |   |
|              | 27     | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要に応じてスーパーバイズや助言等を受ける機会を設けているか。   | 7   | 2       | もう少しセンターにも訪問に行く機会があればよいと思う。<br>連携できている時と、できていない時がある。            |   |
|              | 31     | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、地域の中で他のこどもと活動する機会があるか。  | 6   | 3       | 訪問以外の交流ができていない。   | 現在のところ地域の保育園等に通うこどもたちと交流する機会は設けていません。                     |
|              | 32     | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。   | 9   | 0       |   |   |
|              | 33     | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。                               | 8   | 1       |   |   |
|              | 34     | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。   | 9   | 0       |   |   |

|          | チェック項目 | はい   | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点  |   |
|----------|--------|--|-----|---------|--|---|
| 保護者への説明等 | 35     | 児童発達支援計画を作成する際には、子どもや保護者の意思の尊重、子どもの最善の利益の優先考慮の観点から踏まえて、子どもや家族の意向を確認する機会を設けているか。            | 9   | 0       |  |   |
|          | 36     | 「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか。   | 9   | 0       |  |   |
|          | 37     | 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。   | 9   | 0       |  |   |
|          | 38     | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。 | 9   | 0       |  |   |
|          | 39     | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。               | 9   | 0       |  |   |
|          | 40     | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。                   | 9   | 0       | もっと活動の紹介などができればよいと思う。  |   |
|          | 41     | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。  | 7   | 2       | リスクの高い内容でもあるため、取り扱いについての研修をした方がいいと思う。  | 規定等作成し全員が閲覧できる状態にしています。改めて注意喚起し適切に取り扱うようにしてまいります。 |
|          | 42     | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。  | 9   | 0       |  |   |
|          | 43     | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。  | 6   | 3       | 地域住民を招待できる行事がない。地域住民が参加する行事などは開催していないが、日々住民へのあいさつをすることで応じてくださるので、地域から孤立した運営にはなっていないと感じている。 | 地域の自治会主催のイベント等あれば積極的に参加したいと思います。                  |
| 非        | 44     | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。            | 9   | 0       |  |   |
|          | 45     | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。                                  | 9   | 0       |  |   |
|          | 46     | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。  | 9   | 0       |  |   |
|          | 47     | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。   | 8   | 1       | 保護者からの聞き取りにて対応している。  | 利用開始時にプロフィールシートを用いてお伺いし、職員全体に共有しています。             |

|        | チェック項目 | はい   | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 |  |
|--------|--------|--|-----|---------|-----------|--|
| 常時等の対応 | 48     | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか                  | 9   | 0       |           |  |
|        | 49     | こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。                    | 9   | 0       |           |  |
|        | 50     | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。                                      | 9   | 0       |           |  |
|        | 51     | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。   | 9   | 0       |           |  |
|        | 52     | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。 | 9   | 0       |           |  |